

学校教育目標

笑顔で

かしこく

たくましく

# 上谷の丘

～ 本当の笑顔と学びがある学校を ～

坂戸市立上谷小学校 学校だより

令和3年 8月 30日 NO.11

文責 校長 柴崎 利美

児童数183名（8月30日現在）

## コロナに負けない毎日を

～ マスク・換気・手洗い・検温の徹底 …

そして、心身ともに健康な体を維持しよう ～

埼玉県では緊急事態宣言が9月12日まで続きます。文字通り「緊急事態」であり、学校での教育活動も保護者・関係機関との連携も「緊急事態」の体制で取り組みます。特に保護者の皆様に宛てては、①授業に関する日時の変更 ②行事に関する日時の変更 ③健康観察においてのお願いが別紙文書にて配布されたところです。確認をお願いします。学校のみならず、職場内、普段の生活において、だれがどこでコロナが発症するかわかりません。学校でのコロナ予防については県・市のガイドラインに沿って学習を進めます。また、発症が確認された場合のその後の活動については今の所ケースバイケースで、リスクが最小限に収まるよう考えながら、その時々への対応を取らざる、またはお願いせざるを得ません。学校としても全力を尽くしますので、あらためてご理解ご協力をお願いします。



さて、コロナ予防に関して、意外に見落としがちな点があります。それは「心身ともに健康な体の維持」つまり、自己免疫力の向上ということです。どうしても自分の「不安感・気持ちの弱さ」がワクチンやお医者さんを頼ってしまいがちです。第三者を攻撃することもある



かもしれません。けれども最終的には自分の前向きな気持ちが、自分の免疫力がものをいうのだと思います。ワクチンがコロナをやっつけるのではなく、ワクチンで自分の免疫力を高め、結果、コロナを自分の免疫力で撃退するということが忘れられていると思います。風邪に完全に効く薬はありませんが、最後は自分の体力、免疫力で撃退するのです。

同じことだと思います。コロナに立ち向かうには、徹底した対策と自己免疫力が必要ということです。一つ心配なのは、子供たちの健康管理（基本的な生活習慣）がどうなっているかです。子供たちにとっては制約が多く、気持ちよく遊べない夏休みだったかもしれませんが、少し夜更かしが多かった子は早起きをし、決まった時間に決まったことをこなすよう、生活リズムを早めに立て直してください。大きな混乱なく、9月中旬を迎えられることが学校としての目標です。外部接触が少なく、同じ空間（クラス）で同じ仲間が集い自然に生活ができるということは、これはこれでリスクの少ない安心安全な学習形態だと思うからです。

### 始業式のお話(抜粋)

～さて、みなさんも知っている通り、日本では新型コロナウイルス（デルタ株）が大流行しています。とっても心配している上谷っ子もいるでしょう。コロナに感染せず、みんな元



気で生活するために、少し窮屈（きゅうくつ）なルールを守らなければなりません。けれども朝の検温、マスクや手洗い、大きな声を出さないなど、基本的なことは1学期と同じです。大事なことは担任の先生のいうことをよく聞いて、それをしっかり守るということです。特に朝の検温は、しばらくの間、昇降口でも行います。菅原先生と校長先生が検温器を「ピッ」とやりますので、協力してくださいね。

これから大事なことを話します。様々な事情で学校を休むお友達が出てくるかもしれません。けれども、お友達が学校を休む理由は、コロナばかりではないのです。お父さんお母さんの仕事の事情かも知れません。親戚の方の御不幸かも知れません。また、〇〇ちゃんはコロナにかかっていなくても、お父さんの会社でコロナ感染が疑わしい人がいるので、その関係で休むこともあります。〇〇ちゃんはコロナにかかっていなくても、おばあちゃんが検査をしているから、大事をとって休ませます。ということもあります。休む理由はたくさんあるのです。上谷っ子の皆さんは、お友だちの事も自分の事と同じように考えて生活してほしいのです。なぜかという、これからだれがかかってしまうかわからないからです。「〇〇ちゃんはコロナだ」などと絶対に言わないようにしてください。ふざけてでもです。そんなことを言われて誰もうれしくありません。傷つくのは言われた人と言った人ですよ。上谷っ子はやさしい子が多いのでその場にいたお友達はみーんな傷つくと思います。誰も気持ちよくありません。校長先生の気持ち、わかりますか？

今は大変な時です。「緊急事態」といいますよね。大変な時を乗り越えれば、不自由な中で鍛えられた上谷っ子が大きく成長します。今はきまりが多くて大変ですが、上谷っ子みんな乗り越えましょう。大きな声で笑いできる日が、自由に遊べる日が、気兼ねなく勉強できる日が必ずやってきます。早くそうなってほしいですね。～

## 連絡 マイ・タイムラインについて

今年も災害の多い季節がやってきました。特に水害に関しては十分な注意と準備をする必要があります。国土交通省より、時系列で非常対応を考えられる「タイムライン」の資料を市教委より提供していただきましたので、近々文書として発出したいと考えています。2年前に上谷小は水害に遭遇しました。ぜひ、ご家庭でこの資料を基に話題にしていいただければと思います。（短縮授業になり、クラスで取り扱う時間がないため）



## 児童生徒の皆さんへ ～ かけがえのない自分や友人を大切に ～

埼玉県教育長のメッセージです。9月は長期休暇より学校の始業に向け、子どもたちの心が不安定になり、全国的には自殺や不登校が増える月です。以下、URLとQRコードを載

「教育長メッセージ」  
<https://www.youtube.com/watch?v=n1XxhKcxCGY>

「困ったときの相談窓口」  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/e2201/kyouikusoudan.html>

せませす。参考になさってください。